



アトリエの中



ファースト:アメリカからみてアジアは遠い東



展示室



牛べらを使う



焼き締め:釉をかけないでガス窯で焼成することに挑戦



ひらがなの「お」からとったサイン



この難しい世の中、唐津の伝統技術で心安む使いよい物を作りたい



ボブ岡崎  
Bob Okasaki

カリフォルニア生まれ。  
日系 4 世

- 駐車場 (5 台)
- 作業風景見学
- 体験教室
- 要連絡

窯印・作家印▶

# 東里窯

トウ  
リ  
ガマ



「焼き締め」に魅せられて。  
アメリカ生まれ、アメリカ育ちの日系4世のボブさん。少年時代は日本のことを何も知らなかった。一生懸命働く優しい祖母、両親や同胞の姿をみて、「日本人はどういう人たちなんだろう」と興味を持ち日本へ。その時、備前焼の「焼き締め」に触れ、隆太窯・中里隆氏の唐津焼の焼き締めに魅せられ、唐津焼の道へと誘われた。「誰かに言われるまで気付かない、身近なものがたくさんある。そのことを心に留め、足下にある面白いことに気づけるように」とその感性は、ボブさんの作品に大きく反映されている。9年前に大きな病気を患ったが、3年前には個展を開くまでに回復。現在は、唐津焼や自身のことを知ってほしいと、執筆にも取り組まれている。

唐津市佐志字井尻 1763-30  
TEL.0955-75-3901